

アマタグループと大刀洗町との 「地域共生社会の推進及びごみの減量並びに3R+C活動の推進に関する連携協定」締結

—3R（リデュース・リユース・リサイクル）+C（コミュニティ）新たな大刀洗スタイルの挑戦—

大刀洗町（福岡県三井郡 町長：中山哲志）とアマタホールディングス株式会社（代表取締役：熊野英介）、アマタ株式会社（代表取締役：末次貴英）（以下、アマタグループ）は、2022年1月7日、『地域共生社会の推進及びごみの減量並びに3R+C活動の推進に関する連携協定』を締結します。

脱炭素社会に向け、ごみの減量化を「地域コミュニティ」の力で解決できる方法はないか。

コミュニティの真ん中に「資源回収ステーション」を作ることで、コミュニティの特性を活かした解決方法を共に考えていこうという取組みです。

連携協力事業の一つとして、大刀洗町にモデル地区（本郷校区）を設定、2022年1月7日から、大刀洗町ふれあいセンターの一角に資源ごみ・生ごみの資源回収ステーション「MEGURU STATION®」を設置し、地域モニターの方や地域の運営ボランティアの方と協力し、3R+C活動の推進に向けた社会実験に取り組みます。

1. 協定の概要

（目的）

ごみの分別や生ごみのリサイクル等を通じて、地域共生社会の推進とごみの減量化及び地域コミュニティ活動の活性化に取り組み、住民サービスの向上を図ることを目的とします。

2. 協定書調印式

日時： 2022年1月7日（金）9:15～開会

出席者紹介

協定内容説明

アマタグループ あいさつ

協定書交換

中山町長 あいさつ

記念撮影

9:30～閉会 質問等あればこの後お受けいたします

※閉会后、屋外設置の「MEGURU STATION®」のご案内

場所： 大刀洗町ふれあいセンター（福岡県三井郡大刀洗町大字本郷 2848-1）

出席者： 大刀洗町長 中山哲志
アマタホールディングス株式会社 代表取締役 熊野英介
アマタ株式会社 代表取締役 末次貴英

<問合せ先>

■ 大刀洗町住民課 担当：矢永・入江・山本

電話：0942-77-2141 FAX：0942-77-3063 E-mail：kankyo@town.tachiarai.fukuoka.jp

■ アマタホールディングス株式会社 広報担当：山田・藤本

電話：075-277-0795 E-mail：press@amita-net.co.jp

大刀洗町ごみの減量化等社会実験(本郷校区)

事業概要

- 1 地域に「気軽にごみ出しができる場所」を設置
- 2 生ごみの肥料化等で資源循環
- 3 日常の「ごみ出し」を通じて地域住民の交流の場に

効果

- 1 ごみ排出量の削減。資源化の推進
- 2 いつでも気軽に資源ごみ等が出せる
- 3 地域コミュニティの活性化

地域住民



ごみの減量

●資源ごみを持参

無料でいつでも気軽に資源ごみが出せる



●生ごみを持参

小型バイオマス装置で生ごみを肥料に



資源化の推進

公園・農園
などで活用



農業者

地域



社会実験の概要 ※モニター100世帯募集

- ①概要：資源回収ステーション、生ごみを液肥等に資源化する装置 の設置
- ②場所：ふれあいセンター ※週5日(水・日以外)8:30~17:00
- ③出せるごみ：資源ごみ(缶、びん、ペットボトル、トレー、雑がみ、紙パック、パウチ・ボトル、卵パック、容器包装プラスチック)
消化できる生ごみ(骨、貝殻・卵の殻など以外)
- ④期間：令和4年1月7日(金)~3月31日(木)

3R+Cの活動推進

リデュース
(Reduce)

リユース
(Reuse)

リサイクル
(Recycle)

コミュニティ
(Community)

ごみを減らす 繰り返し使う 再生利用する

地域コミュニティの向上

つながる
(互助・共助)